

令和5年度 第1回 さいたま市大宮盆栽美術館運営委員会 会議録

- 1 日 時 令和5年8月2日(水) 15時から17時
- 2 場 所 大宮盆栽美術館 2階 講座室
- 3 出席者 (1) 委員(9名)(委員長以下五十音順)
小島孝夫委員長、池田伸子委員、砂生敏一委員、杉山正司委員、高嶋修一委員、谷中智恵子委員、松澤純一委員、三輪史委員、森紀与子委員
(2) 事務局
スポーツ文化局 鶴田局長
文化部 川田部長
大宮盆栽美術館 清水館長、山田盆栽振興アドバイザー、金子副館長、石井係長、田口係長(学芸員)、菅原主査(学芸員)
- 4 公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴人の数 0人
- 6 内 容
委嘱状交付式
(1) 開 会
(2) 委 嘱
(3) 挨拶 スポーツ文化局長
(4) 閉 会
運営委員会
(1) 委員長及び副委員長の選出
(2) 報 告
令和5年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について 【資料1】
(3) 議 事
令和6年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について 【資料2】
(4) その他
館内見学
(5) 閉 会

<議事内容要約>

報告 令和5年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について

事務局から資料1について説明。

事務局 報告事項についてご質問等ありますでしょうか。

委 員 盆栽美術館について理解を深めるために、基本的な事を質問させてください。令和5年度の盆栽美術館の運営体制、学芸担当や調査・研究担当などの人数を教えてください。次に、図録の発行状況について、令和4年度実績または令和5年度の予定でも良いので教えてください。最後に、年間来館者数の季節や月ごとの変動について教えてください。次回の運営委員会において、そのような資料を配布していただければ議論が深まると思いますので、よろしくお願ひします。最後に、盆栽美術館の年間予算、決算について、こちらも、次回以降に資料として配布していただけると助かります。

事務局 運営体制について、当館は管理係と事業係の2つの係があり、ご質問については、事

業係の人数内訳となります。事業係は、学芸員が2名、一般職員が2名、盆栽技師が2名の合計6名となっております。一般職員の2名については、学芸員の資格も有する者となっております。次に、図録の発行状況ですが、当館の図録は、主に資料系の特別展を開催した時に発行しております。コロナ禍により、特別展が中止となっておりますので、2019年の発行が最新となっております。2019年以前に関しましては、年度1回特別展を開催しておりましたので、毎年度発行しております。昨年度は、盆栽の資料系の特別展ではなく、現代アーティストとのコラボレーション展示となっておりますので、図録は発行しておりません。最後に来館者数の月ごとの変動についてですが、5月は盆栽まつりで盆栽村が賑わいますので、年間で一番多い月になります。次に秋頃が多い時期となり、冬の時期は来館者が減る傾向となっております。次回以降の実行委員会では、月ごとの来館者数について資料を配布したいと思いますので、よろしくお願いします。

- 委員 学校連携において、校外学習の受け入れは小学校だけでしょうか。中学校や高校は受け入れていないのでしょうか。また、教員研修の教員についても、小学校だけなのか中学校も入るのか教えてください。博物館見学実習とありますが、どういった学校や内容となっているのでしょうか。最後に、学芸員実習の受け入れはあるのでしょうか。
- 事務局 まず、校外学習の受け入れについては、小学校のみとなっております。中学校、高等学校については、当館の事業として受け入れているものはありません。ただし、県立の高等学校において、出講として実施しているものがあります。次に、教員研修については、市の教員委員会からの依頼により受け入れを実施しております。これまでは、小学校、中学校の教員の方が派遣されております。博物館見学実習の受け入れについては、本年度は、跡見学園女子大学と大妻女子大学の2校から依頼を受け実施しております。学芸員実習の受け入れについては、受け入れを行っておりません。

議事 令和6年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について

事務局から資料2について説明。

- 委員長 令和6年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について意見を伺いたい。
- 委員 特別展に関して、個人蔵の資料について交渉中との事ですが、出展の可能性はどの程度でしょうか。不可能の場合は、別の事を考えているのでしょうか。
- 事務局 出展予定の方とは、コロナ前から特別展の内容についてお話ししておりました。基本的には、出展いただく了解を得ているものですので大丈夫だと思います。
- 委員 特別展について、展示点数は何点くらい検討しているのでしょうか。
- 事務局 当館の企画展示室の展示規模ですと1期間に30点程度、展示替えができれば2期間で60点程度を考えております。
- 委員 普及事業について、オンラインで実施していたと思いますが、オンラインのメリット・デメリットを教えてください。
- 事務局 新型コロナウイルス感染症が5類感染症になってからは、対面での実施を行っております。コロナ禍では、オンラインと対面のハイブリット型で実施してきました。メリットとしては、コロナ禍でもワークショップを継続できたところです。ただ、実技的なワークショップに関しては、伝達・確認するのが難しい場面がありました。当館からの映像については、数台のカメラを駆使し、ライトなども検討して実施しましたので、見やすいとのご意見をいただきましたが、受講者側の映像については、受講者側

のカメラ等の影響を受けてしまいますので、分かり辛いものもありました。ですので、デメリットとしては、技術的な側面については、伝える事、確認する事が難しい事です。座学の講座形式については、自宅で講義内容を聞く事ができるのは、大きなメリットだと思います。

委員 100周年記念事業に関わる歴史的に価値のある資料などについては、早めに発表していただければと思います。

事務局 承知しました。

委員 調査研究活動における九霞園の資料とは具体的にどのようなものでしょうか。

事務局 近代資料になります。盆栽の手入れ道具の開発に係る資料や、10周年や盆栽村の節目の行事についての資料などです。それ以外にも、名家に手入れに行った時の資料や、日記などです。

委員長 特別展については、日常生活に普及していく過程を示せると良い展示になると思います。展示期間は10月～11月との事ですが、丸まる2か月実施するのでしょうか。

事務局 最大で8週間実施する予定です。

委員長 なるべく個人蔵の物についても、盆栽美術館のコレクションとなる伏線として考えていただけると良いと思います。個人蔵の資料については、数十年後に散逸してしまう事もありますので、盆栽美術館で収集、または情報を得ることについても検討してください。

事務局 承知しました。

委員 新資料の収蔵としては、リニューアルのお話があったと思いますが、どのようなになったのでしょうか。

事務局 リニューアルについては、引き続き検討しております。具体的な時期は未定ですが、盆栽村を含めた機能強化について検討しております。

委員 100周年記念事業について、九霞園の資料との事ですが、他園の資料はどうなっているのでしょうか。

事務局 他園の資料については、今後実施する予定です。九霞園は、資料が沢山残っておりますので、初めに九霞園を実施しているものです。

委員長 調査研究活動に関連してですが、さいたま市の文化財保存活用地域計画について、盆栽美術館、盆栽村はどのような位置づけとなっているのでしょうか。

事務局 市の文化財保存活用地域計画については、令和6年度に完成する予定と伺っております。盆栽については、大宮エリアの中で検討していると聞いております。

委員長 さいたま市の文化財保存活用地域計画について、美術館としても積極的に関わっていただければと思います。

委員長 たくさんの質問、意見をいただきました。他に質問等ありますでしょうか。

委員 特になし。

委員長 それでは、令和6年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について、修正等の意見はありませんでしたので、原案のとおり承認されました。